

平成 31 年 1 月 31 日

学校法人 中京法律学園
中京法律専門学校
学校関係者評価委員会

平成 30 年度 学校関係者評価 報告書

文部科学省による「専修学校における学校評価ガイドライン」に基づき、「学校関係者評価」（自己評価結果についての学校関係者による評価）を実施いたしましたので、次の通り報告致します。

【学校関係者評価 概要】

1. 開催日時 平成 31 年 1 月 29 日（火）17：00～19：00
2. 開催場所 中京法律専門学校 会議室
3. 出席者 6 名
＜外部学校関係者評価委員＞
 - ・祝 和雄 関係業界（司法書士）
 - ・西部 賢一 専門学校講師（本校非常勤講師）
 - ・福井 克典 本校卒業生（司法書士、名古屋中央リーガルオフィス 代表）＜中京法律専門学校 自己評価委員＞
 - 小椋（事務長）、中根（教務主任）、田口（渉外課長）
4. 実施内容
外部評価委員に「平成 30 年度自己評価報告書」を事前に提出
 - ・学校評価の趣旨の説明
 - ・自己評価の概要を各項目ごとに報告
 - ・外部評価委員から意見・質問を聴取

【学校関係者評価委員からの意見・質問のまとめ】

<教育理念・目的・人材育成像>

報告のみ。意見・質問なし。

<学校運営>

- ・自己評価において、中長期計画の策定を今後の課題としているが、いつまでに計画するものとしているか。財政が黒字となってきた計画が立てやすい部分もあると思うので期待したい。
回答) 平成 31 年度までに策定予定
- ・昇給はできているか。計画的に実施して行ってほしい。

<教育活動>

- ・自己評価に記載のある“成績評価における講師の裁量において不合理性がないかチェックする体制の構築”、“授業評価における学校側の明確な基準を構築”といった今後の改善方策について、誰が行うか（組織としてか個人であれば担当者を決める）を明確にし、改善に取り組んでいただきたい。ただし、一斉に取り組むことは難しいと思うので優先順位をつけてできることから行って行ってほしい。

<学修成果>

- ・卒業生組織について、卒業生が一斉に学校へ集まることのできるイベントを設けるのはどうか。

<学生支援>

- ・学校敷地内全面禁煙についての質問。敷地外においても近隣の目があるので、特に学校周辺や通学経路においては路上喫煙に気を付けてほしい。

<教育環境>

- ・インターンシップについて、学生からの希望はあるのか。学生時代インターンシップに参加したことがよい経験になっている。学校としてできるところから取り組んで行ってはどうか。
- ・トイレをすべて洋式化するなど、改修をしてほしい。

<学生の募集と受入れ>

- ・学費が安いという理由による入学者の割合はどのくらいいるのか。学費を長年にわたり上げていないということは、課題でもあるが、そこがこの学校のよさであると思う。
- ・全国から学生が来ているという印象があるが、現状はどうか。
- ・学生募集が好調であるが、収容定員は大丈夫か。 回答) 収容定員は超えていない

<財務>

- ・情報公開を行うのか。 回答) 近々公開予定

<法令等の遵守>

報告のみ。意見・質問なし。

<社会貢献・地域貢献>

- ・大規模災害時に避難所となるのか。 回答) 駐車場の提供をする地域協定である

全体総括

自己評価の内容に沿った10項目について、報告を行い、外部評価委員に評価をしていただきました。学校のよい部分に共感するだけでなく、自己評価報告書における課題・改善項目となっていることにも指摘や意見をいただき、学校関係者評価として適切に実施されました。また、インターンシップなど、学外の方から意見を聞くことで、学外との連携協力を考える機会にもなりました。

今後は学校関係者評価での内容も参考にし、平成30年度自己評価における改善計画に沿って課題に取り組むとともに学校運営の改善を図ってまいります。

以上